



小田原市立下中幼稚園  
令和7年12月23日  
担任 平見明子

クリスマスにお正月休みと、楽しみがいっぱい。子どもたちは待ちきれない！といった様子で、毎日ワクワクしながら過ごしています。第2学期は、秋まつり、遠足、ランタンづくり、冬まつりと友達と一緒に取り組む行事がたくさんありました。一つ一つの行事の中で、試行錯誤したり、友達と意見を出し合ったりしながら、友達との関わりが深まったことを感じた第2学期でした。

## 小学生と一緒に

9月下旬から下中小学校1年生とドッジボールを一緒に行ったり、中休みに遊んだりして、交流する機会が多くありました。ドッジボールは交流の中で、ルールを教えてもらったり、優しくボールを回してくれたりして、1年生の優しさを感じられる機会となりました。

10月18日は、『しもなか元気いっぱい秋まつり（下中小学校運動会）』が行われました。小学生と一緒に行う初めての運動会でしたが、小学生の手本を見ながら、堂々と参加していましたね。お兄ちゃん、お姉ちゃんがいる子は、「頑張れ～！」と、力いっぱい応援していました。

小学校の中で過ごせていることで、小学生の存在が身近となり、顔見知りの子と話したり、挨拶したりすることに抵抗なく過ごしています。就学前の年長さんにとっては、とても安心できる環境なのではないかと思います。この環境に感謝の気持ちをもちつつ、第3学期は、いろいろな方法で「ありがとう」の気持ちを伝えていきたいと考えています。



## 今日のすてきさん

友達同士の関係が深まった第2学期になり、子どもたちの会話で言葉遣いが気になるようになり、ちくちく言葉とふわふわ言葉の話をしました。

ちくちく言葉とは、相手の心を傷つけたり、嫌な気持ちにさせたりする言葉を指します。「バカ」「キモイ」「あっちいけ」などが、例として挙げられます。ふわふわ言葉とは、相手の心を温かくし、優しい気持ちにさせる言葉です。「ありがとう」「ごめんね」「すごいね」などです。

何故、ちくちく言葉を使ってしまうのでしょうか。8人の子ども社会の中でもいろいろな葛藤、不安、自信の無さから、自分を守っているのではないか、と感じられることもありました。

そこで、「友達の良い所を見付けてほしい。」「それを伝えられるようになってほしい。」「また、自分に自信をもってほしい。」という担任の思いから、帰りの集りで、『今日のすてきさん』を発表することにしました。最初は、「今日サンダルを揃えたよ！」と、『すてきさん』になりたい為の言動が見られるようになりました。そこで、『すてきさん』の理由を変えつつ、自然な行動を認めるように心掛けました。今では、友達同士『すてきさん』を見付けられるようになったり、自然と相手の事を考えて行動したりするようになってきています。また、これらの活動から、誰かに褒められること、認められることが、自信につながることが、子どもたちの表情や言動からよく分かりました。

保護者の方からのふわふわ言葉が一番のご褒美です。自己肯定感は、子どもの社会性を育てていく土台となります。ぜひ、ご家庭でも、お子さんを意識して褒め、認めてくださいね。

## みんなで心を一つにしよう！

秋まつりが終わったころ、「次は冬まつりだね！どんな事をしたい？」と尋ねると、「1年生と、お家の人に、遊びに来てほしい！」と、発言した子がいました。「いいね！」と全員意見が一致。細かく相談していくと、『踊り、劇、今遊んでいる遊びに招待する』という内容に決定しました。遊びに関しては9月から始まったお祭りごっこ、虫や恐竜ごっこのお客さんになってもらいたいという子どもたちの思いを受け止め、遊びの場をつくっていきました。「明日は何の虫をつくる？」「ブテラノドンを飛ぶようにしよう！」「射的が当たったら景品をもらえるようにしよう。」と、毎日遊びの最後に振り返りを行い、グループごとに今困っていることを確認したり、次の日に何をするか相談したりしながら、遊びの見通しを立て進めていきました。途中でお客さんがいないことで、少し気持ちが薄れてしまったり、景品づくりに苦戦したりしましたが、最終的に『お客様に楽しんでもらう！』『自分たちも楽しむ！』という思いで、踊りや劇、歌も精一杯頑張りました。

当日は緊張と嬉しさとで、心が躍っていた子もいましたが、そんな一人一人の個性や子どもたちらしさをそのまま見ていただけたのではないかと思います。終わった後、「楽しかった～！」と友達同士で伝え合っていました。家の人に見てもらった嬉しさと、最後までやり遂げた達成感、そして少しホッとしたような、そんな晴れ晴れとした表情でした。

たくさんの拍手と温かい言葉を掛けていただき、それがまた子ども達の自信につながったことだと思います。本当にありがとうございました。



懇談会、教育相談のご協力ありがとうございました。今後も同じ目線で子どもたちの成長を見守っていきたいと思います。また何かありましたら、気軽にご相談ください。

先日、子どもたちと一緒に部屋や遊具庫など、幼稚園の中も外もきれいに大掃除をしました。一年たまたたほこりを払い、新しい年を迎えるという期待をもちらながら気持ちよく新年を迎えられそうです。

子どもたちも、意欲的に頑張っていましたよ。ぜひ、ご家庭でも一緒に取り組んでみてください。また、冬休みならではの経験もたくさんできるとよいですね。

また、第3学期、元気な子どもたちに会えることを楽しみにしています。良いお年をお迎えください。

